

文部科学省事業「2019年度 専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

地域を支える訪問美容・介護美容中核人材育成事業

地域を支える訪問リハビリテーション中核人材育成事業

「開発教材の実証授業」ご案内

このたび、穴吹学園は文部科学省事業「2019年度専修学校による地域産業中核的人材養成事業」として「地域を支える訪問美容・介護美容中核人材育成事業」と「地域を支える訪問リハビリテーション中核人材育成事業（リハ×介護）」の2事業を受託しました。前者が（美容×介護）、後者が（リハ×介護）のマルチ人材育成事業です。2年目となる本年度には初年度の「訪問美容」と「訪問リハ」の実態調査結果を踏まえ、人材育成協議会で議論を重ね開発を進めてきた教育教材がようやくできあがり、「開発教材の実証授業」と「検証評価委員会」を実施することになりました。

穴吹学園が地域を支えるための新たな人材育成の取り組みを広く知っていただくため、添付の資料をご高覧賜りたく存じます。

また、下記の「実証授業」については、実際にどのような教育教材であるかを授業形式で見ただけの機会となりますため、取材等お越しいただきたくご案内申し上げます。

記

(1) 「地域を支える訪問美容・介護美容中核人材育成事業」 2019年度実証授業及び検証評価委員会

日 時： 令和元年12月9日（月）13:30～（13:00 受付開始）

実証授業 : 13:30 ～ 15:00

検証評価委員会 : 15:30 ～ 17:00

場 所： 学校法人穴吹学園 専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ

【お問い合わせ先】

専門学校 穴吹ビューティカレッジ 〒760-0020 香川県高松市錦町1-3-5

担当:後藤 良二 ryoji-goto@anabuki.ac.jp TEL:087-823-5500

(2) 「地域を支える訪問リハビリテーション中核人材育成事業」 2019年度実証授業及び検証評価委員会

日 時： 令和元年12月19日（木）13:30～（13:00 受付開始）

実証授業 : 13:30 ～ 15:00

検証評価委員会 : 15:30 ～ 17:00

場 所： 学校法人穴吹学園 専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ

【お問い合わせ先】

専門学校 穴吹リハビリテーションカレッジ 〒761-8056 香川県高松市上天神町722-1

担当:横倉 益弘 masuhiro-yokokura@anabuki.ac.jp TEL:087-815-3300

【参考資料】

(1) 文部科学省事業「2019年度 専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

地域を支える訪問美容・介護美容中核人材養成事業

こちらのWebサイトにも詳しく情報掲載→ <http://www.anabuki-college.net/monka-u/>

●香川県で産官学連携による訪問美容・介護美容人材養成協議会を設置、地域の美容業界における中長期的な人材像や育成のあり方を協議し、今後必要となる知識や技術・能力等を具体的に整理した上で効果的な教育手法を検討する体制を確立。さらに、構築した訪問美容・介護美容人材養成協議会の自立化を産官学連携により実現すること、そして、香川県以外の他県（山口県、福岡県、沖縄県）で訪問美容・介護美容人材養成協議会を設置することで、産官学連携による訪問美容・介護美容人材教育協議会の全国普及を目指す。

- 2018年度・・・『実態調査』アンケート、ヒアリング調査。視察。人材育成上の課題明確化など
- 2019年度・・・『教育プログラム開発及び実証』カリキュラム、シラバス、コマシラバス、教材の開発および開発教材（通学教材）の実証授業 開催など
- 2020年度・・・『成果普及のための取り組み』他地域（山口県、福岡県、沖縄県）での人材養成協議会設置と教育プログラムの普及、公開講座開催、通信教材開発 など

(2) 文部科学省事業「2019年度 専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

地域を支える訪問リハビリテーション中核人材養成事業

こちらのWebサイトにも詳しく情報掲載→ <http://www.anabuki-college.net/monka-r/>

●香川県では地域包括ケアシステム構築に向け、地域ケア会議や介護予防事業で活躍可能なリハビリ専門職育成を行っている。他方で、加速度的に進む人口減少、少子高齢化や地域活力の低下等の社会変化に対応するためには、離島やへき地等に出向き、高齢者のリハビリを担う訪問リハビリテーション人材の育成は喫緊の課題となっている。既存の専門職養成課程では「地域包括支援」と「訪問」の知識と技術を網羅して身に着けることが難しいため「訪問リハビリテーション人材養成協議会」を設置し、必要とされる知識と技術を網羅した人材養成プログラムを開発のうえ普及させることで、地域課題に対応可能とする人材育成に取り組む。

- 2018年度・・・『実態調査』アンケート、ヒアリング調査。視察。人材育成上の課題明確化など
- 2019年度・・・『教育プログラム開発及び実証』カリキュラム、シラバス、コマシラバス、教材の開発および開発教材の実証授業 開催など
- 2020年度・・・『成果普及のための取り組み』他地域（福島県、福井県、福岡県）での人材養成協議会設置と教育プログラムの普及、公開講座開催、通信教材開発 など

(1) 訪問美容・介護美容 実証授業

- ① 日 時 : 令和元年12月9日(月) 13:30 ~ 15:00
- ② 会 場 : 専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ
介護実習室 (高松市錦町西の丸町14-10)
- ③ 対象学生 : 専門学校穴吹ビューティカレッジ
美容学科1年生
- ④ 講 師 : 西丸委員
- ⑤ 授 業 : ケリーシャンプー(ベッド上でのシャンプー)
- ⑥ 目 的 : 訪問美容のケリーシャンプーを疑似体験して、介護現場における美容の実際を理解する
- ⑦ 実習内容 : ベッドで寝たきりの利用者に対しシャンプーサービスを提供する。また、利用者役も体験する。
- ⑧ 実習の場面設定
在宅 3年前から寝たきり 85才 女性 要介護4
- ⑨ 実習動画教材のアドレス・・・**下記から映像にてご覧いただけます。**
URL <https://www.youtube.com/watch?v=P5TuYEmySsA>

QRコード



(2) 訪問リハビリテーション 実証授業

- ① 日 時 : 令和元年12月19日(木) 13:30 ~ 15:00
- ② 会 場 : 専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
1F 治療室(実習室) (高松市上天神町722-1)
- ③ 対象学生 : 専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
作業療法学科2年生 28名
- ④ 講 師 : 横倉委員
- ⑤ 授 業 : 転倒時のフィジカルアセスメント
- ⑥ 目 的 : 訪問リハビリ利用者から「転倒した」と報告を受けた時のアセスメントと対応ができる。
- ⑦ 実習内容 : 高齢者の転倒事故の原因・実態を学び、適切な対応が取れるようにする。転倒時のフィジカルアセスメントのロールプレイを行い、骨折・ねんざ・打撲など身体アセスメントだけでなく、転倒によって起こり得るケガや疾病の予測を行い、利用者や利用者家族にわかりやすく説明ができるようにする。
また、転倒に至った経緯や状況を確認することにより、転倒原因を環境、服薬、既往症、身体機能の変化など多角的に解明し、転倒要因を排除する提案を多職種と連携しながら行うことができる。
- ⑧ 実習の場面設定 在宅 肺炎で3週間入院後 90才 女性 要介護3
- ⑨ 実習動画教材のアドレス . . . **下記から映像にてご覧いただけます。**
URL https://www.youtube.com/watch?v=Ehj_cX2Nrts
QRコード

